

ONESOURCE DataFlow

既存のタックスパッケージとワークペーパーを最適化

多国籍企業は、多くの場合、税務のライフサイクルにおいて、世界中のさまざまなリソースからデータを収集します。税務は一刻を争います。ただ残念なことに、税務部門の多くが、Microsoft® Office Excel タックスパッケージの管理や統合、新しい書類の再送、回答者の特定に時間をかけすぎており、それらの作業が管理部門や組織全体の負担になっています。では、従来の使い慣れたタックスパッケージの使用感はそのままだに、それを整理し統制できるようにするには、どうすればよいでしょうか。

ONESOURCE™ はそれを可能にします。ONESOURCE DataFlow では、統制、検証、前年度のデータの呼び出しなどの機能によって、既存のタックスパッケージとワークペーパーを標準化することで、準備時間を短縮できるとともに、データソースから税務アプリケーションにデータを直接取り込むことができます。

DataFlow は ONESOURCE において、データ収集とワークペーパーの標準化の中核的ハブとして機能します。DataFlow の共通テンプレートを利用することで、多くの拠点からデータを収集し、そのデータを一元管理できます。また、共通テンプレートを利用すれば、複数の Excel ファイルやそのバージョンを管理するための負担が大幅に軽減されます。さらに、DataFlowはプロセス全体のフレキシビリティを高め、その流れを可視化することで、グローバルにおけるデータ収集プロセス管理の効率化を実現します。

タックスパッケージの作成・変換



DataFlow では、Excel の機能が拡張され、これによって、ウェブベースのテンプレートをカスタマイズしながら自在に作成できます。また、従来の Excel ベースのワークペーパーやタックスパッケージを使用しながら、DataFlowの独自の機能でそれらの利便性を高めることができます。これらのテンプレートはDataFlow 2018 に簡単に読み込み、使い慣れた Excel データコレクション・ワークブックの形でリクエストを出すことができます。

DataFlow の主なメリット

- DataFlow は、直感的なユーザーインターフェースを備えており、少ない時間でより簡単にタスクを完了できます。また、アプリケーションには、どのブラウザからでもアクセスできます。
- エンティティ、ドメイン、管轄区は、ONESOURCE のプラットフォームで保存・統合される共通の属性です。よって、それらの属性を一元的に管理することにより、重複する作業をなくすことができます。
- 新しいテーブル構造の採用によって、テンプレート作成機能のコンセプトが一つに統合されました。この新しい構造は必要な柔軟性を備えるとともに、従来のコンセプトと同等のパフォーマンスを実現します。
- DataFlow の添付資料は、新しい文書管理システムに保存・統合されます。これによって、文書の保存が効率化されます。
- DataFlow のユーザーインターフェースは、英語以外の言語に翻訳されているため、現地の使い慣れた言語でアプリケーションをご利用いただけます。
- 外部の API（アプリケーション・プログラミング・インターフェース）を利用することで、DataFlow 2018 に第三者のシステムを統合でき、ONESOURCE の機能を拡張できます。



データ収集

DataFlow によって、データ収集リクエストの配布やモニタリングが容易になり、期限までに確実に作業を完了できるよう自動または一回限りのリマインダーを送信できます。また、御社のプロセスの中で、社内外のすべてのデータソースに安全にアクセスできます。データ収集リクエストに文書やメモを添付することで、内容が伝わりやすくなり、適切な情報を収集しやすくなります。さらに、過去に収集したデータに影響を与えずに、いつでもデータを更新できます。この機能は特に、プロセスの途中で必要な情報が変わった場合などに役立ちます。

ONESOURCE DataFlow なら簡単にデータを収集できます。

- データ提供者が入力したデータは再入力されないため、転記ミスが起きる心配はありません。
- 送付するタックスパッケージのバージョンの問題が起らないため、有効な一つのワークブックのみが使用されます。
- データは一元的にレポジトリに保存されるため、簡単にデータを確認、統合、スクラビングすることができます。また、それらをすべて Excel から行うことができます。



データの読み込み・確認

DataFlow の Excel アドイン機能により、データの読み込みが簡単になります。DataFlow によって収集されたデータは、税引当、納税申告、移転価格などに関する税務手続きの提出書類としてそのまま再利用できます。この機能を使うことで、以下のことが可能になります。

- 報告書を作成したい場合、または他のアプリケーションにデータを素早く転送したい場合などに、権限のあるユーザーが必要なデータを簡単に抽出できます。
- ONESOURCE 製品にデータを読み込む前に、重複、コードの間違い、計算ミスなどのワークシートのエラーを簡単に見つけることができ、時間のかかる編集、訂正、追加見直しを避けられます。
- マクロや Visual Basic がスプレッドシートに含まれていても、それらの要素を削除せずに、スクリプト化された結果をスプレッドシートからインポートできます。

トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターはビジネスに有効な情報を“活用”できる形でお届けするリーディング企業です。法律×テクノロジー、税務・会計、輸出入管理、FTA、コンプライアンス管理業務に携わる専門家のため、世界で最もグローバルなメディアサービスであるロイターの情報と組み合わせ、専門性の高い情報をご提供しています。

トムソン・ロイターの詳細についてはthomsonreuters.co.jpをご覧ください。

お問い合わせ先

トムソン・ロイター株式会社

〒105-6210 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー10階

Mail: marketingjp@thomsonreuters.com Tel: 03-4563-2700

Web: thomsonreuters.co.jp

© Thomson Reuters 2020. All rights reserved.

The intelligence, technology
and human expertise you need
to find trusted answers.



the answer company™

THOMSON REUTERS®